



英語教育改革が目指すもの

6年生で「外国語活動」の授業研究会を行いました。2年後の英語の教科化(外国語科)に向け、**新学習指導要領に基づいた授業**を行い、小学校英語教育のねらいと方向性について共通理解するため行ったものです。

「**音素認識力**」を高めるため、本校オリジナルの「**アルファベット・シングル**」カードを作成し、授業の最初に毎時間取り入れています。今日は、授業に合わせた「Country(国旗)」「**バージョン**」で行いました。「**国旗カード**」ゲームで世界の国々への関心を高め、実際に行くときに必要な「**出入国審査**」をシミュレーションする「**パスポートゲーム**」を行いました。

小学校の英語は一定型表現を繰り返して覚える」と誤解されがちですが、大切なのは「**伝えたいこと**」を知っている英語を駆使して**伝えようとする態度**です。「伝えたい・話したい」が重要で、それがなければ、アクティビティ(活動)が楽しいで終わってしまいます。単なる「パターン・フラクティス」ではなく、**明確な目的を持ち英語で話している**ため、会話の中にも「Oh! Good!」「Great!」等の言葉が自然に出てきていました。

あるTV番組の「**出川イングリッシュ**」ってご存知でしょうか?英語力が極めて低いコメディアンが、持ち前のバイタリティで、次々にミッションをクリアしてしまうものです。日本人が英語を話せない最大の原因、それは「**知識**」よりも、**伝えたいという思いと「勇氣」**なのだと考えます。「**英語の持つ力**」(身振り・手振り・豊かな表情等)で、「**コミュニケーション意識**」の向上を図っていきたいと考えています。

キャリア教育



1月24日に、5年生が体験**経済教育施設**「**Point**」において、「**コストコ**」という**プログラム**を体験しました。実際の街をコンバクトに再現した街の中で、子供たちが「売り手」と「買い手」、**企業間の協力**など、**市場流通の仕組みや経済の働きを学ぶプログラム**です。この活動を通して「**社会は相互に支えあうこと**で成立している」ということ等を学びます。

中学2年時には、「**フアイナンス・パーク**」という**プログラム**を体験し、**収入・家族**など与えられた条件の中で、**生活を成立させる**ために必要な**コスト**を計算し、「**選択と意思決定**」を行う力などを養います。

これらの活動を支える**シミュレーション**を制作するには、**たくさんの方の協力**が必要となります。本校からも**保護者の皆様**に**ボランティア**としてご協力いただきました。ありがとうございました。

Column

コラム

凧あげ〜!

1年生が、生活科で思い思いに絵を描いて作った洋凧を使い、「**凧あげ**」に挑戦しました。凧あげには絶好のコンディションで、子供たちの歓声と共に、空高く舞い上がっていました。私が子供の頃は、**お正月の風物詩**で、あちこちで見られた「**凧あげ**」も、今では「**昔遊び?**」と思うほど**珍しい光景**になってしまいました。澄み切った冬空に、高々と上がった凧。お日様にキラキラ輝く凧と、柔らかな日差しに照らされた子供たちの笑顔が、とても印象的でした。



先日、テレビで偶然目にした「昭和の大ヒット商品」を振り返る番組の中で、**いわき市のご出身で、(株)タカラ(現タカラトミー)の創業者 佐藤 安太 氏**の偉業が紹介されていました。彼は優れた分析力で、**ダッコちゃん、リカちゃん人形、チョコQ、フラワーロック、人生ゲーム、パイブレード**等の大ヒット商品を次々と世に送り出し、「**おもちゃの王様**」と呼ばれました。ロボット玩具**トランスフォーマー**は、ハリウッドで映画化されました。

8年程前、ある全国大会の事務局を担当していた私は、佐藤氏の基調講演を企画・依頼した関係で、直接お話を伺うことができました。ちょうど、母校である山形大学の大学院を**世界最高齢の86歳で卒業**された直後でしたが、穏やかな中にも情熱にあふれた方でした。1980年代のファミコンに端を発するTVゲーム時代の到来は、おもちゃ業界を揺るがす大きな転換期でしたが、**ヒットメーカーの彼が選んだのは、敢えて時代に逆らい、直接手に取って遊ぶ「おもちゃ」で子供に夢を与える**道を選ぶことでした。「**風を読む**」ことはもちろん大切、しかし時には「**風に逆らい**」向かい風に立ち向かう「**強い思い**」(信念)も大切なのだと感じました。

来年、本校が**プログラミング教育**に導入するのは、そのタカラトミーが販売する「**Aiロボット**」です。愛らしさすら感じる新時代の「おもちゃ」を、**子供たちが手に取りながら、新しい時代の風を感じ、楽しく夢を膨らませてくれたら**と思っています。

各学年の取組み
を紹介します

Topics

今月の
出来事

2月

1月下旬から2月上旬に猛威をふるったインフルエンザもようやく落ち着き、徐々に春めいてきました。卒業の日も、すぐそこまで近づいてきています。

1月 23日 ノーマライゼーションの心

点字教室 <4年>



4年生で「点字教室」を行いました。「いわき点訳グループ」の方々にお越しいただき、点字の歴史や由来、成り立ち等について、ご指導いただきました。点字シートを触って文字を読んだり、**点字盤を使って点字を打ったり**する活動を通して、目が不自由な方々の苦勞の一端を知ることができました。子供たちの心に、**ノーマライゼーション**（障がいを持つ人と持たない人とが平等に生活する社会を実現させる考え方）の心を育みたいと考えています。

1月 31日 ラグビー女子日本代表との交流

サクラセブンズがやって来た！



7人制ラグビー女子日本代表（愛称：サクラセブンズ）の監督・コーチ・選手の皆さんが、本校を訪れ、3～6年生の子供たちと楽しく交流してくれました！（**NHKでも放送**）

パスの練習や、タグベルトを取り合う鬼ごっこ、「ラインアウト」の際の「リフトアップ」体験、タグラグビーの試合等でラグビーの楽しさを味わいましたが、日本代表のスピードとステップはさすが！各教室で**給食も一緒に**いただく等、トップアスリートと素敵な時間を過ごしました。

2月 1日 鬼は外～！元気な声が福を呼ぶ

豆まき集会



「豆まき集会」は、インフルエンザの流行に配慮し、放送を使って教室ごとに行いました。図書委員会の子供たちが、節分の話や節分クイズなどを放送してくれました。**年男・年女の5年生**の放送での「鬼は外！」のかけ声に合わせて、自分の「**追いたい鬼**」に向かって豆をまきました。子供たちの元気な「鬼は外！」が、インフルエンザ鬼も追い出してくれたようです。

2月 4日 50種以上ある税金の使い道は？

租税教室 <6年>



6年生を対象に、公益社団法人**いわき法人会**の根本様・石田様を講師にお迎えし「**租税教室**」を行いました。

税金はなぜ必要か、どんな種類があるのか等、**公共サービスを支える税の仕組み**を学びました。DVDの「もし税金がなくなったら…」というシミュレーションに、税金の果たす役割と必要性を実感していました。初めて見る**1億円**（模擬貨幣：重さ10kg）には、驚きの声をあげていました。

行事予定

- 3/4 全校集会
- 3/6 なかよし会
- 3/7 6年生を送る会
- 3/11 全校集会
5校時限（～14日）
- 3/13 卒業式練習
（～20日）
- 3/15 卒業式予行
- 3/20 愛校清掃
- 3/21 春分の日
- 3/22 修了式
卒業証書授与式
- 3/26 教室移動
- 3/28 離任式

弁当の日:3月
※3月はありません